

# 通木 信もれ日

Komorebi Tsushin

## 第8号

平成14年4月

つきだて花工房発  
季刊誌

〒960-0903 福島県伊達郡月館町大字下手渡字寺窪7  
TEL024(573)3888 FAX024(573)3887  
E-mail: hanakobo@safins.ne.jp  
休館日/毎月第1、第3火曜日(休館日の前日は17時まで営業)

つきだて花工房は木もれ日のようなぬくもりと  
やさしさを持ち続ける皆様の公共施設をめざします。

## 花のアルバム

アルバムの  
8ページ

桃の花

窓辺に差し込む柔らかな光、  
春風に揺れる小さな花たち、  
パステル画のような風景。  
春の空気には

始まりを応援する

エッセンスがたっぷり！

さあ、

軽やかにスタートしましょう。



くだもの王国、福島県。もも・なし・りんご・サクランボなど、そのおいしさもさることながら、春は、次々にくだもの花が咲き乱れ、夢のような景色が広がります。なかでも山裾がピンクにかすむほどの桃畑は、思わず歓声をあげたくなるほどの艶やかさで、一度はご覧になつていただきたい風景のひとつ。ふんわりと包んでくれるような桃色の温かさが心にやさしく映るはず。ちなみに福島県の桃の生産量は山梨県に続き全国第2位。福島のかだもの顔でもあります。



御代田地区に広がる桃畑。月館町の桃の出荷は7月下旬から9月頃まで。

### 実を結ぶ季節を待つて

数ある桃の品種の中でも人気が高いのが、福島自慢の「あかつき」。朝焼けの空のような、美しい紅色の実からその名が付いたとか。一度食べたら忘れられない味です。せん定、摘蕾、摘花、摘果と、夏の出荷に向けて果樹農家の丹精込めた、地道な作業が続きます。1本の桃の木からは500から600個の実がなるそうです。あゝ、待ち遠しい味覚の季節。

### あぜ道に咲くタンポポの花

タンポポは、漢字で「蒲公英」とかき、古くは「鼓草」ともよばれていました。母親が子供をあやすとき、平たい花を上下に持ち、茎をからみ合わせたタンポポでタンタン、ポッポと鼓を打つ真似をしたことからその名前が付いたともいわれます。苦菜、薬菜という別名もあり、その苦味が胃腸の薬に、戦争中は、貴重な食料の一つでもありました。

近年、この「ニホンタンポポ」がヨーロッパ生まれの「セイヨウタンポポ」に生活の場を侵略されつつあります。「ニホンタンポポ」のピンチです。ところがセイヨウタンポポは、人間の手で自然が壊された所に生育する特徴があると知りました。結局、原因は私たち人間にあつたようです。

月館町で、この春一番に見つけたタンポポは：「あつニホンタンポポだ。」思わず顔がほころびました。そよ風に乗ってふわふわの綿毛を飛ばし、あぜ道に、桃畑に新しい命の花を咲かせてください。がんばれ！ニホンタンポポよ。



あぜ道に咲いたニホンタンポポ。花を包む緑の皮が反曲して垂れているのがセイヨウタンポポ。しっかり花を包んでいるのがニホンタンポポ。

家族が集う  
祝いの日

# 寿



菅生直さんご家族。古希の祝いは息子さんの直也さんが中心になって。

菅生さんご家族にお泊りいただいた客室からは、なだらかな阿武隈の山並みが望めます。その上に広がる青い空に、ひこうき雲が線を引く…そんなどこにでもありそうな風景が、心の疲れを少しすつほくしてくれれます。ひかりの春はこのほかやさしい陽だまりを準備してくれました。眺めのいい部屋で、大切な人と共に過ごす、しあわせな時間…。

## 眺めのいい部屋

今年の1月に70歳を迎えられた菅生直さんの古希の祝いが、つぎだて花工房で行われました。家族が集まり祝うことで、悪いことを取り除き、めでたくするという意味を持つ「長寿の祝い」ですが、なかなか集まらない家族が多いのが現実です。そんな中、かわいなお孫さんたちに囲まれて古希のお祝いをされる直さんの姿がありました。それはそれは、幸せそうでした。温かい家族の思いやりは、直さんご自身が育んでいらしたものだ、とお見受けしました。どうぞ、益々お元気で過ごしてください。

## 古希のお祝い

# ひかりの春

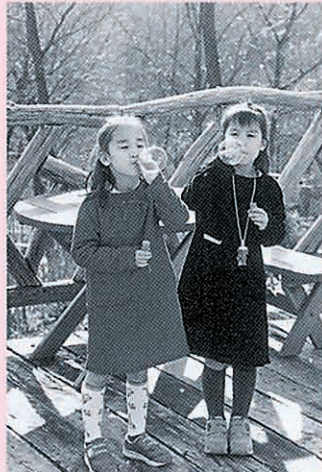
光と影が織りなす情景が、うららかな春の季節を知らせてくれる。窓をあけるとやわらかな風が通りぬけた。こんな日は、田舎のあぜ道をのんびり歩いてみるのもいいかもしれない。



陽の光にむかって明るく咲き誇るノースポール。

## 子供のころ

いつ頃までだったろう。子供のころでいられたのは、純真・正直・無邪気…そんな言葉が似合った時代。だれもが昔は子供だったね…。



安起ちゃん(あきちゃん)と光宮ちゃん(ひかりみやちゃん)は双子の姉妹です。紅色にふくらんだシヤンホン玉をよびして無邪気にはしゃいでいる姿が、とてもとても愛らしくかったです。

浅野美子ちゃん(あさのみこちゃん)3才。つぎだて花工房のお風呂と、売店のおからせんべいが大好きなちよっぴりおしやまな女の子。今日のコスチュームは「おジャ魔女どれみちゃん」だそうです。

どんな魔法が使えるのかな？

TSUKI DATE

グレートアカデミー

# 町並み探索クラブ



今日の探索先は「月館川組の信仰碑」「勘四郎地蔵」「風引き地蔵」。自分の住む町なのにまだまだ知らない所がたくさんある。広瀬川に沿って、こんなあぜ道もあったんだ！キラキラ輝く川面がきれい。歩くと日頃気づかなかったことが見えてくる。ヨモギ、オオイヌノフグリ、福寿草、いつのまにか大地にはちいさな春がきていた。

最高のお天気で、みんなの足取りも軽やか。のどかな町並みを2時間、のんびり探索して気分も最高。終点はつぎだて花工房。特製の「小手姫弁当」を食べて、お腹もいっぱい、大満足。今日の目を刻んでにっこり！記念撮影。

## 陽だまり de ランチ



「もう1泊したいわねえ」と、話しながら陽だまりいっぱいロビーでランチをされていたのは、舟山さん三姉妹。長女佐紀子さん、二女米子さん、三女富子さん。すでに2泊されていました。仲良しの三姉妹、つるもる話は尽きないようでした。

●オススメ平日ご休憩プラン 個室休憩と入浴とランチがセットになってお一人様1,800円(11:00~15:00まで。3名様より承ります。)

# それぞれの時代

恩師がいるなつかしい友がいる。誰もが心に抱く幼き時代、数々の思い出が走馬灯のようによみがえる…。一年に一度そんな季節があつていいはず。

## ありがとうクラス会

のどかなデコボコ道を、砂けむりをはいて走る木炭乗合バスで赴任した昭和25年。月館小学校3年1組の皆さん、還暦祝いのクラス会おめでとう。地元はもとより関東方面、仙台、遠くは滋賀県から、懐かしい顔が集まりました。わが故郷、温かさあふれるつきだて花工房で、1年担任のミサ子先生と共に、夫婦揃ってご招待いただき、涙、涙の感激でした。



つきだて花工房での記念写真

# なつかしい

「和やかに  
永遠に輝く  
友情の風」

昭和25年3年1組担任  
高山 友子先生



懐かしい小学校の池のほとり

名譽ある朝河賞受賞者、斎藤義充さん・金谷美奈子さん。おだやかなクラスに、活動的で積極的、そして都会的な2名の仲間入りで、にぎやかでめずらしい旋風が吹きまくりましたね。

亡き友4名の冥福と思い出、出席できなかった友の近況、なつかしいエピソード、人生論等々、時の経つのも忘れ、友情の風がみなぎりしました。次の日、クラス会を一番楽しみに待っていたながらお別れしたクラスのホープ、義充さんの墓参りをして、冥福をお祈りし、またの再会を楽しみに散会しました。

お金で買えない、心に残る友情と、生きる力をもらった、楽しく忘れられないクラス会、本当に本当にありがとう。



## 春爛漫へのお誘い

さくら、咲く  
近郊スポットのご紹介

### 〔信天山公園〕

福島市の中心部に位置する桜の名所です。茶屋も出て、多くの花見客でにぎわいます。市内全域を見渡せる展望ルートのドライブも人気です。(約40分)

### 〔花見山公園〕

花木生産農家の阿部氏が30年以上の歳月をかけて造りあげた公園が般開放されています。言葉では言い尽くせない夢のような春山の情景を求めて、全国各地からカメラマンが集まります。何度でも訪れたい、いちおしスポットです。(約40分)

### 〔飯野堤公園〕

全長2kmに及ぶ桜並木がみごと。お散歩をしながら日本ならではの美しい春を満喫しましょう。展望広場でゆつくりするのもオススメです。(約30分)

### 〔三春滝桜〕

国の天然記念物で日本三大桜のひとつに数えられる滝桜は、高さ12m・根回り11mで樹齢1000年以上。滝のしぶきのようにピンク色の見事な花を咲かせます。三春町の名前は、春になると梅・桃・桜が同時に咲くことから付けられたそうです。(約1時間30分)

\*今年例年より開花の時期が早そうです。さくらだよりを要チェック!  
(一)内はつきだて花工房から現地までの車の所要時間です。

## 春いちばんの旬 花わさび



東京、世田谷のスーパーで「月館産の花わさび」を見つけ、懐かしさに目頭が熱くなったというお話。そう、涙が出るほど辛いのですよ!ぜひ、お試しあれ。

根をすりおろして食べるのではなく、葉と茎を食べるわさび「花わさび」をご存知ですか?月館町は、全国有数の花わさびの産地、春は花わさびの旬です。ツーンと鼻につく花わさびの辛さは酒の肴として、ご

飯の友として大人気。シャキッとした歯ざわりが絶品です。今回は、この花わさびのおいしい食べ方を紹介します。《商品のお問い合わせ》JA伊達みらい月館・営農センター 024-572-2444

### 花わさび

容量50g

- ①水洗いし、3分位に切る。
- ②水ぬれの良い入れ物にワサビを入れ、300ccの熱湯を均等にふりかける。
- ③熱湯をきり、水でさらして冷ましておく。芽はつぶさず、お好みで調味料を加えてください。
- ④3〜4時間位で食べられます。

福島県伊達郡保原町字7丁目33-3 伊達みらい農業協同組合

## 《名詞選》

◎草も木も目覚めそめたる日永かな  
◎菜の花や向ふ走るは新幹線

(明治41年生まれ・佐富)

## INFORMATION

### 公共の宿つきだて花工房

- 宿泊料金 / 1泊2食¥6,500〜税込 (一部屋にお入りいただく人数によって料金が変わります)
- 宿泊部屋 / 和4室、洋2室収容32名
- チェックIN・OUT / チェックイン16時・アウト10時
- 休館日 / 第1・3火曜日
- 宿泊備品 / 浴衣・タオル・歯ブラシ
- 施設 / 会議室・大広間・ラウンジ
- 駐車場 / 40台
- その他 / 日帰り入浴10時から18時 (大人300円・小学生150円)
- 和室ご休憩11時から15時 (お一人様1時間につき300円)
- 予約 / 約6ヶ月前から受付
- 交通 / 福島駅から競馬場経由川俣ゆき約50分  
手下車・東北自動車道福島西インターから約30km・飯坂インターから約28km



古谷ノ入のアズマヒガンザクラ  
樹齢300年 月館町、福公民館から西へ車で3分  
写真協力:大内伊太郎様【月館町】

さくら さくら 作詞者 不詳

一、

さくら さくら  
のやまも さとも みわたすかぎり  
かすみか くもか あさひに におう

さくら さくら はなざかり

二、

さくら さくら  
やよいの そらは みわたすかぎり  
かすみか くもか においぞ いずる  
いざや いざや みにゆかん

# Hana

「はなくらぶ」は皆さまとつきだて花工房をつなぐページです。お便り・情報など何でもお気軽にお寄せください。お便りお待ちしております。

こもれびインタビュー  
ステージは第6幕。  
夢を追う人。

今年、還暦を迎えられた照内哲雄さんが奥様から贈られた一枚の感謝状。温かい家族とともに、人生のステージは第3幕に入ります。今までのこと、これからのこと、伺ってみました。

**Q** 照内さんのお実家は、下手渡でしたね。花工房のすぐそこ…。

**A** ええ、15歳のとき集団就職で故郷を離れました。「ああ、上野駅」の世界です。夜汽車で8時間、朝の6時に上野駅に着くと、たくさんさんの雇用主がのほりを持って立っついていて…。東京生活12年間のスタートです。(第1幕)

**Q** 不安はありましたか？

**A** 配属が決まっていまらなかったからね。どんな仕事に就くかは、上司が本人を見てから決めました。それから方言。言葉ではなかなか苦労させられました。

**Q** 福島にはいつ？

**A** 26歳で福島に戻り、学校直販会社に勤め、県北17市町村を駆けめぐりました。この時代の人のふれあい、経験や体験から学んだことは、自分の大きな財産です。18年間勤務後、福島圏地域教育振興会を主宰、一方「むかしはなしの会」を設立し、昨年は「うつくしま未来博」に参画、得意の方言でふくしまの民話を語り、たくさんの子



供たちに聞いてもらいました。(第2幕)

**Q** 方言が役にたつたわけですね。

**A** 方言は宝ですよ！郷土に伝わる昔話や民話には先人の知恵や生活の営みに大切なことがいっぱい詰まっている。それを次の世代に伝えることが私の夢であり、ロマンです。

**Q** 第3のステージですね。

**A** 60歳までは収集の人生。これからはそれを還元、放出し、2世代、3世代教育に役立てたい。そう、孫との関わりを大切にしていきたいですね。親子にはない特別な関係が生まれるはずですから。きつと必要なことだと思うんですよ。これからの社会には…。

## お便りコーナー

**春** 風のようなぬくもりの木もれ日通信が届きました。ありがとう。私も老夫婦は栗の実が落ちる頃にお世話になりました。次回はユリの花の咲くころに訪れたいと思います。年賀状に使用した篆刻を押ししてみました。(茨城県・高津勇様)

**愛不驕** 早速、篆刻に詳しい方に読みを伺ってみました。「愛はおこらず…」と、意味がすんなりわかると、漢字の世界のおくゆかしさを味わえた気がします。世界の人々がみんなそんな気持ちになれば、きつと平和な毎日が過ごせるでしょうね。ユリの季節のおめもじを、楽しみにしております。

**花** 早速、篆刻に詳しい方に読みを伺ってみました。「愛はおこらず…」と、意味がすんなりわかると、漢字の世界のおくゆかしさを味わえた気がします。世界の人々がみんなそんな気持ちになれば、きつと平和な毎日が過ごせるでしょうね。ユリの季節のおめもじを、楽しみにしております。

**妹** と4、5回お世話になりました。皆様の笑顔・たつまい・ご馳走の素晴らしさに、日常の心の痛みも癒されて嬉しゅうございます。田舎にあって都会の感じね…。またお伺いするつもりです。その節はよろしく。(川俣町・三浦俊子様)

**花** ご姉妹でのご利用が、比較的多いっただけ花工房です。穏やかな雰囲気かもした三浦様。姉妹は、このほか印象的、仲のよさをいつもうらやましく拝見しております。また是非、お出かけくださいませ。

## はなくらぶ

### ムーン講座

●絵手紙教室  
(日程) 5月27日(月)  
6月10日・24日(月)  
7月8日・22日(月)  
の全5回コース

(受講料) 5000円(5回分)  
(時間) 午前10時から  
(講師) 和田恵秀先生

●はなくらぶ・山歩きのお会  
深緑の女神山を歩こう  
(日程) 5月20日(月)  
(参加費) 1500円

●おにぎり弁当・お茶・入浴・3時まで  
の休憩付き！  
(集合) 午前9時・つきだて花工房  
お申し込みは024(573)3888

●はなくらぶ係まで

こもれびニューイヤーズプレゼント  
干支組木不当選者発表

水上寛裕様(東京都)・高津勇様(茨城県)・荒尾駿介様(二本松市)・浅野義二様(宮城県)・大森弘視様(東京都)・斎藤英子様(保原町)・服部友美様(安達町)・佐藤里加子様(茨城県)・本田洋子様(月館町)・桑島照子様(月館町)以上の皆様、当選おめでとうございます。

ムーン  
月の明りで疲れた  
心を癒したい。  
セラピー

いますぐカレンダーにチェック!!  
[新月の夜] [満月の夜]  
4月13日(土) 3月29日(金)  
5月12日(土) 4月27日(土)  
6月11日(火) 5月26日(日)

## INFORMATION

### インフォーメーション

●つきだて夢見の郷土地分譲  
平均区画面積130坪、平均坪単価4万5千円、残りあと16区画。夢をかなえるチャンスは今。あなたも月館町に住んでみませんか。

●やさしい工房稼働開始  
冬期間お休みをいただいていた農産物直売所「やさしい工房」が近日スタートします。土・日・祝日のみの営業です。

●花苗販売中！  
一年草・宿根草・ハーブ苗も販売。お目当ての花苗を見つけてください。



母子草(別名:こぎょう)  
春の七草のひとつ。  
花言葉「いつも思う」

## 編集後記

毎年この季節になると、福島駅から東北本線に揺られ上京した日のことを思い出します。養母がくれた手縫いの巾着は首から下げられるようになって、「胸にしめてね」と、生活費を渡されました。ホームで見送る友の姿は、写真のネガのように今でも心に写り、それぞれに胸が熱くなる思い出です。

この春、この町を旅立たれる方たちへ。足早に歩き、満員電車で揺られながら、人ごみの交差点で信号待ちをしながら、時々同じ時間の月館町を想像してください。悠々と流れる雲、きらきらと光る広瀬川。穏やかな里山の風景、そして温かい家族はいつの日も変わらない宝物です。

(佳代)